

信篤 (SHINTOKU)

市川市議会議員

松永おさみ

いちかわ

後援会だより 第39号

事務所 原木 1-22-16

電話・FA X 047-327-1470

www.matsunaga-o.net

12月議会

生活・障害者扶助大幅増！

一般会計二十二億円余を補正

今年最後の市川市議会十二月定例会は、十一月二十六日に開会され、十二月十三日迄の十八日間にわたり開催されました。今議会に市長から提案された議案は、条例の一部改正案八件、補正予算案六件をはじめ、北消防署新築工事請負契約案件、指定管理者の指定案件(保育園、デイサービスセンター)他十一件等で、審議の結果は全て原案通り可決、決定致しました。市議松永おさみは、十二月七日に四項目に亘り一般会計側を行ない市側の考えを質しましたので、その概要をご報告致します。

一般会計補正予算の概要

歳入歳出予算の総額に二十二億六、四五九万円余を補正し、本年度予算総額は一、三二七億五、二二三万三千円となる。
 ○歳入の主なものとして、市税十億四、二〇〇万円、民生費国庫負担金十二億八、八九五万円等

謹賀新年



皆様には希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。さて、今年には市議会議員の任期満了を控えた統一地方選挙が四月二十四日に行われます。市議松永おさみは、二期八年の市議在職における課題を吟味精査し、三期目で成果を収めたく渾身の努力を注ぎます。具体的には行政各般にわたり半世紀を超える行政経験を活かし、肅々と議員の職責を全うし、市川市として信篤地域の安全で安心な街づくりを邁進し、皆様のご期待に沿いたいと考えておりますので、変わらぬご支援を心からお願ひ申し上げます。新年の頭に当たり皆様のご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

○歳入の主なものは、障害者支援費として四億二、〇二八万円、生活保護関係の扶助費十四億六、四八八万円、都計道三・四・十八号京成線直下横断部築造整備事業委託料一億四千万円等で、このほか細部で減額補正等を含め収支の均衡が図られた。今回の補正の結果、扶助費が大幅に増額となり、総額で障害者分が四九億五千万円余、生活保護分で百四億八、三〇〇万円余となり、初めて百億円の大台にのることとなりました。

ゆめ半島 千葉国体の総括は

県の総予算は六十二億円余

質問『第六五回国体を終えて、全体の評価は』

答弁『県知事は記者会見で、「全国に千葉の魅力PRすることができた。大会では県選手団は二九〇個という史上最多のメダルを獲得した。今後はこの大会を契機として、スポーツ立県千葉を目指し、県民の皆様と共にチームスピリッツを発揮し、更に活力ある元気な千葉県をめざしてまいりたい」と総括している』

質問『ハンドボール競技の総括は』

答弁『市川市が主会場として開催、選手は七八九人、観客は延六日間で二万七千人余、ボランティア九八八人、その他関係者・視察者を含めると、当初想定した三万人を大幅に上回る方々が参加された。多くの市民が国体を通じて体験した「人と人とのふれ合い」を財産として、今後のスポーツ振興に役立てたい』

質問『国体の予算と決算見込み額は』

答弁『県費では千葉国体で四十八億五千万円余、障害者スポーツが約十四億円、決算額は予算の割減相当額の見込み。市川市の予算では県からの補助金約四千二百万円、歳出は一億八百万円余で、決算額は概算八千万円程度となる見込み』

スポーツ振興について

質問 『この度の国体開催を一過性のものとしないう、今後のスポーツ振興策について伺う』

- ① 北東部の総合運動施設建設に関して、土地の取得状況と今後の見通しについて
- ② 本格的な武道館建設の考え方を伺う
- ③ 国府台野球場ナイター施設の建替えに二年間も空いてしまいが工事予定を見直すことはできないか

答弁 『①施設整備は、概ね五、十年後に着手するよう努める。本年新たに七、六八一㎡の用地を取得したことにより、目標面積の約七十%にあたる一六、三一一㎡を取得した。』

② 国府台と塩浜の体育館に柔・剣道場を一か所設けているが、武道館として種目を専門に限定した場合、多目的利用ができないので現在のところ考えていない。』

③ 野球場の再整備に数億円の費用が必要となる。照明施設は老朽化が激しく、倒壊の危険があるので本年中に撤去して、二十五年度に新たに設置の予定である。』

市の組織と役職名のあり方は

質問 『①経済部の復活は必要と思うがどう考えているか。保健スポーツ部は更なるスポーツ振興を図る意味から、スポーツ部門を分離して教育委員会に戻すかスポーツ部を新設することへの考えは』

② マネージャーという役職名の呼称だが、どの程度の役職かわからないとよく聞かざるが変更する考えは』

答弁 『①新年度の組織体制の中で、スリムで実行力のある組織とするため、経済部門について積極的に検討している。保健スポーツ部の業務は広範囲である。スポーツ部門の今後のあり方も関係機関との連携が一層必要となることから、当面は現体制でいきたい。』

②職員アンケートでも、市民からわかりにくいということから呼称をなくすべきといった意見が多く寄せられた。これらの分析結果を参考に見直していきたい。』

東西線の騒音対策の経緯は

質問 『田尻五丁目地先一帯は、東西線電車の騒音で日常生活に支障を生じている。鉄道騒音についての新しい司法判断が、去る八月三十一日東京地裁の訴訟判決で示された。騒音を巡る集団訴訟で、賠償が命じられたのは初めてとのことだが、東西線騒音防止策のその後の経緯、見通し、東京メトロ側の考え方について伺う』

答弁 『小田急線の訴訟は、地上式の在来線の高架化改良事業に伴うもので、東西線と直接結びつくものではないと考える。田尻地先の橋梁に防音壁等の設置は、重量が増すので、安全性が確保できない状態とのこと。十月の調査では、昼間が七七デシベル、夜間七二デシベルで指針値を大幅に上回っている。今回の調査で、田尻側の対岸妙典側の橋梁部分に設置されているパネルに着目したところ、測定で七十三デシベルと大きな差があり、低い結果が得られた。改めて、パネルの設置を会社に要望した。江戸川橋梁周辺の生活環境保全のため、出来る限り対策を実施するよう引き続き働きかけていく。』

※信号機がつかず H・Cコーナン出入口に
ばらき苑・原木・東原木の各自治会長が先頭にたつて、警察や市役所に設置を要望・陳情してきた H・Cコーナン出入口の信号機は、その願いがようやく実現、年度内に設置されることとなりました。

新春の集い 一月二十二日

平成二十三年の新春を祝い、後援会主催で恒例の松永おさみ市議を囲む新春の集いを開催いたします
奮ってご参加下さいませよう。案内申し上げます

日時 一月二十二日(土) 午後五時半～八時

場所 西船フロア 会費 お一人様 五千円

申込み・問い合わせは石井(三三二八一七〇九)
又は 松永(三三二七一四七〇)までお願いします。